

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年09月01日

計画の名称	社会資本総合整備計画(第三期地域住宅支援(秋田県秋田市地域))													
計画の期間	令和02年度～令和06年度(5年間)										重点配分対象の該当			
交付対象	秋田市													
計画の目標	●既設市営住宅ストックの安全性確保、長寿命化等による住宅セーフティネットの質的向上とライフサイクルコストの縮減 ●低炭素社会の構築および地域社会の維持に資する住宅政策の効果的推進 ●危険な空き家の除去や空き家の利活用等による危険空き家の発生抑制と住環境の改善および定住促進による地域の活性化 ●中心市街地における良好な居住環境の形成により地区内外からの定住促進と交流人口の増加を図り、中心市街地の活性化を促す ●良質な住環境の形成のため公開済みの狭あい道路指定道路図等の情報普及の充実を図り、安全で安心な都市を目指す													
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)		2,329	A	2,329	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R2当初)	(R4末)	(R6末)
1	建築後35年以上経過し、かつ外壁改修後25年以上経過している中層および高層の住棟の外壁を改修し、長寿命化を図る			
	建築後35年以上経過し、かつ外壁改修後25年以上経過している中層および高層の住棟のうち、外壁を改修し、長寿命化を図った割合 (外壁改修を行った住棟数)/(建築後35年以上経過し、かつ外壁改修後25年以上経過している中層および高層の住棟数(13棟))(%)	0%	60%	100%
2	中心市街地における人口の社会増加数を230人とする			
	中心市街地における人口の社会増加数 令和2年度からの累計	0人	196人	230人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		R02 R03 R04 R05 R06																	
		一体的に実施することにより期待される効果 備考																	
地域住宅計画に基づく事業	A15-001	住宅	一般	秋田市	直接	秋田市	-	-	公営住宅等ストック総合 改善事業	4団地	秋田市	■	■	■	■	■	752		策定済
	A15-002	住宅	一般	秋田市	直接	秋田市	-	-	公営住宅等長寿命化計画 策定経費	市内および公営住宅23団地	秋田市	■					5		-
	A15-003	住宅	一般	秋田市	直接	秋田市	-	-	住生活基本計画策定経費	市内および公営住宅23団地	秋田市	■					6		-
	A15-004	住宅	一般	秋田市	直接	秋田市	-	-	住生活基本計画推進事業	市内	秋田市	■	■	■	■	■	1		-
	A15-005	住宅	一般	秋田市	間接	民間	-	-	景観重要建造物等保存助 成事業	市内	秋田市	■	■	■	■	■	7		-
	A15-006	住宅	一般	秋田市	直接	秋田市	-	-	住宅地への防犯灯設置	市内	秋田市	■	■	■	■	■	23		-
	A15-007	住宅	一般	秋田市	間接	民間	-	-	多世帯同居・近居推進事 業	市内	秋田市	■	■	■	■	■	200		-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
地域住宅計画に基づ く事業	A15-008	住宅	一般	秋田市	間接	民間	-	-	空き家定住推進事業	市内	秋田市	■	■	■	■	■	79		-
	A15-009	住宅	一般	秋田市	間接	民間	-	-	空き家再生等推進事業	市内	秋田市					■	4		-
											小計						1,077		
住環境整備事業	A16-010	住宅	一般	秋田市	間接	民間	-	-	優良建築物等整備事業（ 中通二丁目地区）	中心市街地共同住宅供給タイ プ	秋田市	■					217	1.2	-
	A16-011	住宅	一般	秋田市	直接	秋田市	-	-	狭あい道路整備等促進事 業	指定道路図等の閲覧に係るデ ータベースの運営・公開、都 市計画区域全域	秋田市	■	■	■	■	■	6		-
	A16-012	住宅	一般	秋田市	間接	民間	-	-	優良建築物等整備事業（ 千秋久保田町地区）	共同化タイプ	秋田市		■	■	■	■	1,029	1.03	-
											小計						1,252		

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
											合計						2,329		

事後評価

○ 事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

秋田市において評価（R7年7月）
第1回秋田市住生活基本計画策定委員会に報告し確定（R7年8月）

事後評価の実施時期

令和7年7月から8月

公表の方法

秋田市ホームページにて公表

○ 事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況

・ 建築後 3 5 年以上経過し、かつ外壁改修後 2 5 年以上経過している中層および高層の住棟 1 3 棟について、外壁を改修し、長寿命化を図った。
・ 優良建築物等整備事業費（中通二丁目地区）において、本市の C C R C のモデルとなる健康な中高齢者向け共同住宅を整備したことにより、定住促進が図られた。

定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）

○ 特記事項（今後の方針等）

- ・ 秋田市営住宅等長寿命化計画に基づき、市営住宅等の長寿命化および入居者の安全や居住性の向上に資する改善等を実施していく。
- ・ 秋田市中心市街地活性化プランに基づき、にぎわいの創出や定住促進などに向けた取組を推進していく。

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	外壁を改修し長寿命化を図った市営住宅の団地数		
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	
2	中心市街地における人口の社会増加数		
	最 終 目標値	230人	優良建築物等整備事業費（中通二丁目地区）による共同住宅が完成したことなどにより、社会増が続いたものの、転出者数の高止まりが影響し、目標値ほどの社会増には至らなかった。
	最 終 実績値	165人	